

2009年11月20日

『安全な賃貸住宅』×『オール電化』×『ミキハウス子育て総研』

3社が協力し、安心・安全・環境に配慮した
「子育て支援賃貸住宅」を商品化するプロジェクトを始動。

スタートCAM株式会社(代表取締役社長:関戸博高)は、2009年10月22日(木)、東京電力株式会社(取締役社長:清水正孝氏)、ミキハウス子育て総研株式会社(代表取締役社長:藤田 洋氏)と、3社互いに保有する住まいに関する情報や知識・ノウハウを活用し合い、「良質な子育て」を目的とした賃貸住宅(マンション・アパート、戸建て)のブランド”アリア・ソワン・プレミアム(仮称)”の商品化プロジェクトを共同で取り組むことに合意いたしました。

少子化が進み、社会全体で子育てをする国を目指し、安心して子育てと教育ができる政策が施される現在、「日本の未来を担う子どもを安心して育てることができる、総合的に子育てに配慮した住まい・環境づくりが必要」と考えます。従来、賃貸住宅には“単身向け”または“ファミリー向け”の二者択一しかありませんでした。その“ファミリー向け”というカテゴリーの中に、新たな『子育てファミリー』という需要層を掘り起こします。また、昨今の不況による雇用の悪化・不安などから、賃貸住宅のニーズがさらに高まるとも判断。3社の持つ住まいに関する技術・ノウハウ・知識を取り入れ「子育て支援賃貸住宅」の商品を共同で開発します。

3社は、安全・安心・環境に配慮した「子育て支援賃貸住宅」を建設するための技術や、子育てに関するノウハウや知識に加え、スタートグループの総合力も活用します。そして、日常生活における子どもや親の目線だけではなく、周辺の子育て環境をも考慮した「良質な子育て支援賃貸住宅」の開発を目指すとともに、“安全・安心な環境で子育てをしたい”と願う、『子育てファミリー』の多様化するニーズに対応する住まいを提供してまいります。なお、“アリア・ソワン・プレミアム(仮称)”は、平成22年春から入居者募集を開始する予定です。



子育て支援マンション
Produced by © STARTS



<本リリースに関するお問い合わせ先>

スタートコーポレーション株式会社 広報部:工藤明子

TEL:03-6202-0380

<子育て支援賃貸住宅の詳細に関するお問い合わせ先>

スタートCAM株式会社 営業本部:一條健太郎

TEL:03-6860-3330

『子育て支援賃貸住宅』 新プロジェクトにおける3社の関連イメージ

このプロジェクトは、「免震」という地震災害に大して安全な建物をつくる技術を持つスターツCAM(株)が開発した子育て支援住宅に、火災のリスクが低く、CO₂排出量も削減でき、月々の光熱費も軽減できるオール電化を取り入れることで、子育てする上で安全・安心な住まいにおけるハード面を強化。さらには、ミキハウス子育て総研(株)が作成した「子育てにやさしい住まいと環境」の評価基準を加味することで、子育てにおけるソフト面での充実も図り、総合的に子育てに配慮した賃貸住宅を開発します。このプロジェクトを推進するにあたり、スターツグループの総合力も最大限に活用していきます。(詳細は4項参照)

スターツCAM(株)

“免震”技術を活用し、災害時において建物と住まう人の命を守るため、『**躯体の安全性**』に関するノウハウを提供

自社が持つ子育て支援賃貸住宅の商品力を向上させ、年間建設数の2~3割を同商品で提供していくため、2010年春から首都圏の保育所や幼稚園、公園等に隣接する等、子育てに適した土地へ新商品を本格投入する予定です。



“アリア・ソワン”は、スターツCAM株が独自の子育て支援を目的とした、賃貸住宅のブランド名。平成15年12月に商品化されました



東京電力(株)

“オール電化”の提案により、子育てを行う上での『**安心・安全・快適など**』生活ハード面からノウハウを提供。

賃貸住宅への安心・快適で、災害時の復旧も早く、CO₂排出量の削減、光熱費の軽減にもつながる“オール電化”の普及を推進することで、子育て支援と環境保全に貢献していきます。

ミキハウス子育て(株)

独自の評価基準(80項目)による“**子育てにやさしい住まいと環境**”を認定。『**子育て支援充実**』のノウハウを提供。

同社が運営するサイト「ゴーゴー育児ドットコム(www.55192.com)」や、雑誌『Happy-Note』(17万部)において、新商品を広報。今後は、出産・育児を前提としたカップル向けの賃貸市場活性化にも貢献します。

「子育て支援賃貸住宅」 アリア ソン プレミアム(仮称)の完成イメージ



“免震構造”と“オール電化”を採用した、子育て世帯に最適な安全・安心。

免震構造



免震装置



防災井戸

オール電化



IHヒーター

セキュリティ設備を整えることで、防犯機能にも配慮。



監視カメラ
オートロック
カードキー 等

間取りや住宅設備は、“子育てにやさしい住まいと環境”の評価基準を加味した、子育て世帯の使い勝手を考えた設計。



※イメージです。

ワイド浴槽



ステップ付洗面化粧台



対面キッチン

「子育て支援賃貸住宅」に活用できる スタートグループ49社の総合力



スタートは、建設・不動産・管理事業を中心に、金融・コンサルティング、出版、ホテル・旅館、レジャー、高齢者支援、保育など、地域に密着しながらグループ49社で多種多様な事業を展開する「総合生活文化企業」です。



1. 保育園運営で得られる、子育ての知識とノウハウ

スタートケアサービス（株）では足立区の西新井と東綾瀬にて、認可保育園を運営しております。10月1日（木）にオープンしたばかりの「東綾瀬きらきら保育園」には、認知症対応型グループホーム「きらら東綾瀬」が併設。園児や保護者、高齢者が世代を超え交流できる場を提供する、「幼老複合施設」として新たな取り組みを行っております。



スタートケアサービス(株)が運営する「東綾瀬きらきら保育園」(手前)奥はグループホーム「きらら東綾瀬」

同社では高齢者支援事業として、エリア毎にトータルケア体制を整備し、日常生活の延長がご利用者様のサービスに繋がるよう、高齢者住宅や居宅介護から施設介護までの一連のサービスを地域密着で提供しています。

2. 20～30代女性の子育てニーズを商品に反映

スタート出版（株）が運営する、女性向け情報Webサイト「オズモール」は、20～30代の首都圏で働くOLを中心に95万人の会員を有しております。子育て予備軍が求めるリアルなニーズを商品開発の段階で取り入れる計画です。



www.ozmall.co.jp

スタートCAM（株）とスタート出版（株）が連携して開発したコンセプトマンションに、女性向け賃貸マンション『オザリア』があります。コンセプトは「働く女性が安心して快適に住むことのできる賃貸マンション」で、現在でも高い入居率を維持しています。



3. 開発した「子育て支援の賃貸住宅」へ、ターゲット世帯をダイレクトに入居促進

新商品が建築された後は、総合不動産店舗としてお客様の部屋探しのお手伝いをするスタートピタットハウス（株）のスタッフが、子育て中のファミリー世帯へ新商品の魅力をダイレクトに伝え、入居を促進します。さらに、店舗で働く若い女性スタッフの年齢が子育てファミリーの年齢とも近いことから、子育てに関するニーズをさらに引き出し、商品開発へも寄与します。



4. 小さな子どものいたずらにも対応する「チャイルドロック」

住まいのセキュリティシステムとしてカードキー事業を展開するシャーロック（株）。自社で開発した「チャイルドロック」は、小さな子どものいたずらを防止するだけでなく、新車の不正開錠にも効果を発揮します。



Sherlock Corporation®